指定管理導入施設実績評価シート(令和元年度)

				施設所	管課		産業観光部	観光振興課		
施設名	旧竹林院									
指定管理者	坂本観光協会									
指定期間				平成29年4	1月1日	~ 令和	回4年3月3	31日		
指定管理料	年額	3,490,0	00円				(総額	〔17,650,000円)		
設置目的	坂本の歴史、伝統及 本市の観光の振興を	び文化を 図るため	·継承し、も)。	って市民の)文化の向上	こ及び発展	に寄与する	らとともに、		
業務内容	(1)旧竹林院を利用に供する業務 (2)旧竹林院施設及び設備の維持管理に関する業務 (3)その他市長が定める業務									
	使用料収入	目標	8,000,000	円	⇒	実績	18,943,382	円		
	利用者数	目標	30,000	人	⇒	実績	53,594	人		
主な成果	_									
(自主事業含む)										

	I ~IVに よる総合評	総合評価コメント					
総合評	В	旅行会社のニーズを把握して、休館日における貸切利用を実施した結果、団体利用が増加し、またSNSで話題となったことから個人利用者も増加したことから、目標人数、目標使用料収入を十分に達成した。今後も、新たな利用者層の獲得などを推進し、本市の観光振興に寄与する施設となるよう努めてほしい。					

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項	
施設の設置目的の達成 口 施設の設置目的を十分に理解し、それを踏まえ管理 営に努めていたか。	事業計画 書、事業報 告書	B (良好)	目的に沿い実施してい る	B (良好)	設置目的を理解し、事業計画書、仕様書 に沿って問題なく管理運営されていること を確認した。	
職員の勤務実績・配置状況・労働条件 口事業計画書に沿った職員を配置していたか。 口必要な資格、経験を有する職員を確保していたか。 口出勤状況、勤務形態等、労働条件が適正であったか。 口障害者の雇用促進に努めていたか。		A (優良)	障害者雇用の雇用を継 続	B (良好)	事業計画書、出勤状況について適切に実施されていることを確認した。	
職員の研修 □ 事業計画書に基づき、業務に必要な研修、教育が実施できたか。	事業計画書、事業報告書、研修	C (課題含)	コロナウイルス感染症 の為実施出来なかった	C (課題含)	3月に予定していた職員研修が新型コロナ の影響により実施できなかったが、今後は 研修時期を早める等、検討されたい。	
法令等遵守 Ⅰ □ 関係法令、条例等を遵守していたか。	仕様書、関 係書類等、 実地調査	B (良好)	守っている	B (良好)	条例、規則等に違反するに となく運営されていることを 確認した。	
実施体体 体体制	協定書、管 理方法(実 地調査)	B (良好)	適切に実施	B (良好)	個人情報の取扱いについて口 頭により確認し、情報公開請求 の有無等を確認した。	
でである。 □ 業務日誌等を適切に整備、保管していたか。 □ 点検結果や修繕履歴等を適切に記録・保管していた。	日報、点検 結果等関係 書類、実地	B (良好)	適切に出来ている	B (良好)	業務日誌、点検結果、修繕 履歴等を保管していることを 確認した。	
連絡体制 市と指定管理者間で十分に連絡、調整を行っていた。事業計画書、月報、事業報告書、その他報告書等の出や内容が適正であったか。		B (良好)	出来ている	B (良好)	台風や大雨の際に、迅速に 本市への連絡及び現場対 応を行っている。	
緊急時対応 □ 事故・災害等の緊急時の連絡体制が確保されていた。 □ 緊急時のマニュアルが整備され、定期的に訓練等をできるが、職員への指導徹底を図っていたか。		B (良好)	確保し、訓練実施	B (良好)	緊急時のマニュアルを整備 し、事務所に掲示していることを確認した。	
《 I 総 括》 業務の実施体制に関する評価 [標準8項	《 I 総 括》 業務の実施体制に関する評価 [標準8項目/当施設 項目				B (良好)	

指定管理導入施設実績評価シート(令和元年度)

評価項目及び評価の視点	確認資料	自己評価	自己評価事由	所管課評価	所管課確認事項	
施設管理□ 開館日、開館時間を遵守していたか。□ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。	事業計画 書、日報	B (良好)	実施している	A (優良)	旅行会社のニーズを把握して、 自主事業として開館日数を増 やした結果、利用者数の大幅 な増加につながった。	
利用状況 ロ利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。	事業計画 書、事業報 告書	A (優良)	前年比205%	A (優良)	利用者数が前年の2倍以上 となった。	
利用者対応 □ 利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 利用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。	業 ア 見 受 い き 情 、 ト ち に り ケ い 出 調 、 ト に り た り た り た り た り た り も り も も も る 、 も る し る も る も る も る と る も る も る る る る る る る る	B (良好)	適切に出来	B (良好)	服装、言葉遣い、接客態度 や、設備等の提供状況につ いて、概ね適切に実施して いることを確認した。	
事業運営 □ 事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 利用者の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。	事業計画 業計事業 告書業計画 事業、実 事業、実 連調 査	B (良好)	計画的に実施	B (良好)	事業計画書及び事業報告 書により、概ね適切に運営 していることを確認した。	
□ 施設、設備の保守管理(点検・修繕)を計画的に実施したか。 □ 修繕が必要な箇所について、適切に対応したか。 □ 日常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □ 備品台帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □ 植栽、樹木等の維持管理を定期的に実施し、美観が保	仕 保 接 性 会 結 契 地 調 査 主 表 約 表 約 表 約 表 約 表 約 書 約 書 約 書 約 書 約 書 。 3 章 者 者 者 。 3 章 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 者 る る る る と る と	B (良好)	お茶室トイレ・職員トイレ 修理 産業廃棄物の処 分 駐車場ボックス撤去 した	B (良好)	点検表、日報、修繕履歴等 により、概ね適切に実施し ていることを確認した。	
情報提供 □ 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備 し、情報発信に努めていたか。	パンフレッ ト・ホーム ページ等、 実地調査	B (良好)	出来ている	B (良好)	利用者数の増加に対応するため、必要な タイミングでパンフレットを増刷し、対応し ていた。また、ホームページも頻繁に更新 することで、積極的に情報発信を行ってい る。	
環境配慮 口 省資源、省エネルギー等環境への配慮、リサイクル等 の推進等に努めていたか。	関係書類、 実地調査	A (優良)	落ち葉リサイクルでごみ 減量に努めた。	B (良好)	落ち葉リサイクルにより、環 境配慮に努めている。	
意見・要望・苦情□ 意見・要望・苦情等を把握する仕組みを確立しているか。□ 要望・苦情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能な	事業計画 書、事業報 告書、日 報、アン ケート	B (良好)	確立し対応している。	B (良好)	特に大きな苦情なく運営し ている。	
利用者アンケート □ 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。	事業計画 書、アン ケート、実 地調査	B (良好)	常に実施して反映して いる。	B (良好)	アンケート内容を確認し、概 ね適切に運営していること を確認した。	
《Ⅱ総 括》 業務の内容・水準に関する評価 【標準9項目	 /当施設 項目		B (良好)		B (良好)	
経理事務□ 専用口座、帳簿等を備え、適切に経理事務を行ったか。□ 経理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。□ 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。	預出用減 無 無 無 無 神 請 書 請 書 請 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書 書	B (良好)	適切に出来ている。	B (良好)	通帳、帳簿等、概ね適切に 管理していることを確認し た。	
収支状況 □ 予算と決算に大幅な相違がなく、収入―支出はプラスとなっているか。 □ 収支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。	事業計画 書、事業報 告書	A (優良)	前年比187%	A (優良)	利用者数の増加により、収 支も大幅な増となっている。	
経費節減の取組 経費削減に向けた取り組みを積極的に実施し、その効果が上がったか。清掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。	仕様書、事 業計画書、 委託契約 書、実地調 査	B (良好)	積極的に取り組んでい る	B (良好)	経費削減を意識した再委託 を実施している。	
《 工総 括》 経費の収支等に関する評価【標準3項目/当施設 項目】			B (良好)		B (良好)	
その他		C (課題含)	害獣対策が出来ていな い。	C (課題含)	指定管理者と協力して対 応していく。	
《Ⅳ総 括》 その他に関する評価 【当施設 項目】			 C(課題含)		 C(課題含)	
	□開館日、開館時間を遵守していたか。 □事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。 利用状況 □利用者数、稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正な水準であったか。 利用者対応 □利用許可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったか。 □和規者に対して設備、備品等を適切に提供したか。 ■兼運営 □事業計画書に則し、事業を計画どおり実施したか。 □施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □信常の清掃、保安、警備は適切に実施しているか。 □備船合帳に基づき備品を管理、修繕したか。 □備組入機体・修繕のと計画的に実施したか。 □構規供 施設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報提供 加設案内、事業の開催案内等のパンフレット類を整備し、情報提供 加設案内、事業の関係ないたか。 □本一本ので管理は適切に行っていたか。 環境配置 の推進等に努めていたか。 ②まー音等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。 利用者アンケート □利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。 本のは管理運営に反映していたか。 利用者アンケート調査等を実施するなど、利用者ニーズを積極的に把握し、その結果を管理運営に反映していたか。 ②主情等の対応に迅速かつ適切に対応し、可能なものは管理運営に反映していたか。 表見・要望・苦情等を把握する性組みを確立しているか。 □を理区分を設け、指定管理料を適正に執行していたか。 料金徴収、減免、還付の手続きは適切に処理していたか。 本の数果が上がったか。 □な支状況が前時年度比及び当初の目標を達成しているか。 □な支状況が対前年度比及び当初の目標を達成しているか。 □な支状況が前時年度比及び当初の目標を達成しているか。 □な支状況が前時度比及び当初の目標を達成しているか。 □な支状況が前時度比及び当初の目標を達成しているか。 □な支状況が前時度比及び当初の目標を達成しているか。 「海掃、警備、保守点検、修繕等の再委託が適切な水準、内容で実施されたか。 《正総 括》 経費の収支等に関する評価 [標準3項目/記録 括別 経費の収支等に関する評価 [標準3項目/記録 括別 を開まる記述 は は は は は は は は は は は は は は は は は は は	□ 開館日、開館時間を遵守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。 利用状況 □ 利用者対応 □ 利用計可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったか。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 和用計可や案内等、職員の応対は迅速かつ適切に行ったが。 □ 服装、言葉遣い、接客態度等の接遇は適切であったか。 □ 和用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。 □ 和用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。 □ 和用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。 □ 和用者に対して設備、備品等を適切に提供したか。 □ 施設の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 ② 情等の満足度を高める工夫がされたか。 □ 自主事業の実施により市民サービスの向上に効果があったか。 □ 情報と構物では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般では、一般	□ 開館日、開館時間を渡守していたか。 □ 事故防止及び安全確保のために必要な対策を講じていたか。 □ 利用者数 稼働率等が前年度実績や目標と比較し適正 表表準であったか。 □ 利用者可が	□ 門師に見、附給時間を達せしていたか。 □ 表状形皮が安全階保のために必要な対策を講じていたか。 □ 利用者教、稼働率等が前年度実績や目標と比較し道正 法本情であったか。 □ 利用者であったか。 □ 利用書教、稼働率等が前年度実績や目標と比較し道正 法本情であったか。 □ 刑用書教、稼働率等が前年度実績や目標と比較し道正 法本情であったか。 □ 刑用書を対して設備、備品等を適切に発使したか。 □ 無疑、音楽違い、技術を態度等の接起は適切に発使したか。 □ 無数の設置目的に沿った自主事業を実施したか。 □ 前部の溶足度を高める工夫がされたか。 □ 自治をの溶足度を高める工夫がされたか。 □ 自治の溶足度を高める工夫がされたか。 □ 自治の溶上度を高める工夫がされたか。 □ 自治の溶上度を高めるで大き心に力から。□ 情能がある疾病所について、適切に対応したか。 □ 情能が必要な商所について、適切に対応したか。 □ 情能が必要な商所について、適切に対応したか。 □ 情能が必要な商所について、適切に対応したか。 □ 情能が必要な商所について、適切に対応したか。 □ 情能が終史な商所について、適切に対応したか。 □ 情能が終史な商所について、適切に対応したか。 □ 情能が終史な商所について、適切に対応したか。 □ 情能が表がなる商品を管理、修繕したか。 □ 植徒の 操作を調査を連携的に実施し、美観が保たれていたか。 「情報発情」 が表に基づき帰るを管理、修繕したか。 「情報提供」 「ボンブレート 選集部ボックス散去したか。 「信食好」 「大き心」を開放をし、する計画 「保食好」 「大きの活性事情」を見、要望・苦情等を促放する対応に迅速かっ適切に対応し、可能な、かの活性事業に努めていたか。 □ 要望・苦情等の対応に迅速かっ適切に対応し、可能な、かの活性事業に対していたか。 「大きの治性事業に対していたか、 「大きの治性事業と対していたか、 「大きない」を関する性能がであれていたか。 「大きない」を表情ない、減量に努めた。	□ 当成立上及び安全確保のために必要な対策を譲していたの。 □ 考改立上及び安全確保のために必要な対策を譲しているの	

【指定管理者】

休館日貸し切り等団体予約獲得に努め、団体入場者が前年比 260%になると共に、インスタ映え効果で個人入場者が前年比 180% にアップした。課題として駐車場の混雑対策として効率的な管理(有料化)が急務

特記事項等 (課題・成果)

【施設所管課】

入館者数が大幅に増加し、入館者数、利用料収入とも大幅に増加し、目標を達成することができた。しかし、入館者数が増えたことにより 新たに生じた課題や、新型コロナウイルス感染症対策を考慮した施設運営が求められる。

「※評価基準:項目別評価、《総括》、総合評価の評価基準(A~D)は、モニタリングチェックシートと同様とする。

※評価手順 指定管理者自己評価

提出

所管課評価



指定管理者

行政改革推進課(ホームページ等により結果公表)